



平成22年8月2日

各位

上場会社名 株式会社トクヤマ
 代表者 代表取締役社長 幸後 和壽
 (コード番号 4043)
 問合せ先責任者 広報・IRグループリーダー 松本 良文
 (TEL 03-3499-8023)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	136,500	6,000	5,500	3,000	9.46
今回発表予想(B)	140,000	8,000	6,000	3,500	10.06
増減額(B-A)	3,500	2,000	500	500	
増減率(%)	2.6	33.3	9.1	16.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	130,799	8,369	7,013	4,268	14.91

平成23年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	91,500	4,500	4,000	2,500	7.88
今回発表予想(B)	96,000	6,500	4,500	2,000	5.71
増減額(B-A)	4,500	2,000	500	△500	
増減率(%)	4.9	44.4	12.5	△20.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	89,909	7,992	5,611	3,162	11.04

修正の理由

(第2四半期累計期間)

個別業績につきましては、多結晶シリコンや塩化ビニルモノマーの販売が好調に推移することが見込まれること等により、売上高が増加する見込みです。営業利益は上記要因に加えて、原料価格が前回予想よりも低く推移することが見込まれることやセメントの合理化が前回予想以上に進捗すること等から増加する見込みです。しかし、経常利益は為替差損が第1四半期に発生したこと等により、5億円の増加にとどまる見込みです。さらに、四半期純利益は子会社清算による特別損失が発生すること等により、5億円の減益となる見込みです。

連結業績につきましては、個別業績の状況に加えて、セメント販社の不振や子会社の清算等が売上高に影響するものの、四半期純利益は補助金を特別利益に計上すること等により、増益となる見込みです。

そのため、平成22年5月12日に公表した予想を修正いたします。

(通期)

通期予想につきましては、当社の事業環境が不透明なため、平成22年5月12日に公表した予想を据え置きます。

※本資料は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる場合があります。

以上